

精神神経科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	ルラシドンの使用実態調査
研究機関名及び 研究機関の長 (試料・情報の管理 責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	(担当科) 精神科学講座 (職名) 助教 (氏名) 藤田貢平
試料・情報の利用目的及び利用方法	<p>[利用目的] ルラシドンの用量設定に関連のある因子を検討することを目的としています。</p> <p>[対象となる患者さん] 2020年6月から2022年12月までにルラシドンを処方された患者さん</p> <p>[研究期間] 研究実施承認日 ～ 2026年4月30日</p> <p>[利用方法] ルラシドンを処方された患者さんの年齢、性別、診断名(統合失調症、双極1型障害、双極2型障害)、維持用量、前薬の有無と内容を集計します。さらに維持用量と診断名により差があるかどうかを、一元配置分散分析を用いて検討します。なお希望者は、愛知医科大学病院精神神経科医局へ連絡し研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧できます。</p> <p>[他の機関へ提供される場合はその方法] なし</p>
利用又は提供する試料・情報の項目	情報：患者さんの年齢、性別、診断名等
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	【非該当】
提供する試料・情報の取得の方法	【非該当】
提供する試料・情報を用いる研究に係る	【非該当】

研究機関名・研究責任者名	
利用する者の範囲	【非該当】
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2026年3月31日までに電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学医学部 精神科学講座 担当者：(職名) 助教 (氏名) 藤田貢平 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 22130)